

加賀市歴史的風致維持向上計画（案）に対する意見公募結果について

加賀市歴史的風致維持向上計画（案）について、下記の通り意見公募（パブリックコメント）を行なったところ、6 件のご意見が寄せられました。

記

意見公募の概要

案 件 名	加賀市歴史的風致維持向上計画（案）
公募期間	令和 2 年 9 月 14 日（月）～令和 2 年 9 月 28 日（月）
供覧資料	加賀市歴史的風致維持向上計画（案）
周知方法	市ホームページ、都市計画課、山中温泉支所、各出張所、各図書館、各地区会館で供覧
提出方法	持参、郵送、ファクシミリ、電子メール

意見公募の結果

6 件（4 名）

意見と回答

【歴史的風致維持向上計画】

番号	意見の概要	市の回答
1	錦城小学校前の長屋門を復元すべき。	歴史的風致の定義づけとして、50 年以上現存している建造物及びそれと一体となって 50 年以上継続している人々の活動が必要となります。現存していない長屋門については、本計画で歴史的風致を形成する建造物と位置づけることはできません。復元するには別途検討が必要となります。

2	大聖寺藩邸庭園を完全復元すべき。	城下町大聖寺において、国の重要文化財である江沼神社長流亭とともに庭園の維持向上を図ることは重要と考えております。庭園整備は、官民連携のもと、周辺環境との調和を図りながら、どのような姿が望ましいか検討を進めます。
3	スマホを活用した文化財・景観等の説明・解説をする装置を各文化施設に設置すべき。	城下町大聖寺の魅力向上を図るため、案内サイン等の情報発信手法について検討を進めます。
4	加賀市の維持向上すべき歴史的風致のなかに「山田光教寺を中心とした江沼郡一向一揆にみる歴史的風致」を加えるべき。	歴史的風致の定義づけとして、50年以上現存している建造物及びそれと一体となって50年以上継続している人々の活動が必要となります。山田光教寺において、史跡と一体となった50年以上継続している活動が確認できなかったため、本計画では位置づけしていません。
5	北前船の里資料館を地域の観光の目玉となる博物館・美術館として改装すべき。	北前船の里資料館は、市指定の有形文化財となっており、明治期に建てられた船主邸の姿を保存し、北前船の普及・啓発を目的に、航海道具をはじめ、船主が収集した美術品等を展示しています。今後とも日本遺産北前船の認定市町として、建物の保存修理や展示などの活用に取り組んでいきます。
6	旧北国街道の宿場町である橘町についての記載を増やすべき。	「第1章 加賀市の歴史的風致形成の背景」に古道の面影が残る細呂木町（福井県）から橘町（加賀市）までの国境付近での旧北国街道の写真を追加します。